

第5回

# 総合(第1回～第4回)



**1** 次の問いに答えなさい。

- (1) Aさん、Bさん、Cさんの3人でおだんごを100個作りました。BさんはAさんより14個多く作り、CさんはBさんより9個少なく作りました。Aさんは何個作りましたか。

- (2) 1個150円のりんごと1個130円のかきを合わせて12個買いました。260円のかごに入れたらちょうど2000円になりました。このとき、りんごを何個買いましたか。

$$2000 - 260 = 1740$$

$$\begin{array}{r} 150 \\ \boxed{\begin{array}{r} 20 \\ 1560 \end{array}} \\ \hline 130 \end{array} \Big\} 1740 \quad 180 \div 20 = 9$$

9個

- (3)  $\frac{11}{37}$  を小数で表したとき、小数第50位の数字はいくつですか。

$$11 \div 37 = 0.297297\cdots \quad 50 \div 3 = 16\cdots 2$$

- (4) ある年の10月10日が日曜日のとき、その年の12月31日は何曜日ですか。

- (5) 正五角形の中に正三角形があります。ア、イの角の大きさは何度で

$$\text{すか。} \angle A = 108 - 60 = 48 \quad \underline{48\text{度}}$$

$$\therefore 180 - 48 = 132$$

$$132 \div 2 = 66 \quad 66 - 36 = 30 \quad \underline{30\text{度}}$$

- (6) 十の位を四捨五入して2300となる整数の範囲は、いくつ以上いくつ以下ですか。

2250以上 2349以下

- (7) 3人がグー、チョキ、パーでじゃんけんをするときの手の出し方は全部で何通りありますか。

$$3 \times 3 \times 3 = 27$$

27通り

- (8) 赤、青、黄、緑、白、黒の6色の絵の具の中から2色を選びます。2色の組み合わせは何通りありますか。

$$6C_2 = \frac{6 \times 5}{2 \times 1} = 15$$

15通り

② 何人かの子どもにお菓子を分けたところ、1人7個ずつ分けると5個ありました。1人に11個ずつ順に分けていくと、最後の4人のうち1人は9個もらうことができ、3人は1個ももらうことができませんでした。これについて、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 子どもは全部で何人いますか。

$$(5+35) \div (11-7)$$

$$= 40 \div 4$$

(2) お菓子は全部で何個ありますか。

$$= 10$$

⑦ …… ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ → 5, 余3

⑪ …… ⑨ ⑩ ⑩ ⑩ → 35, 不足

$$\text{不足 } 2+11+11+11 = 35$$

10人

$$7 \times 10 + 5$$

$$= 75$$

75個

③ 長さ3.4mの長い丸太を、長さが40cm, 30cm, 20cm, 40cm, 30cm, 20cm, ……という規則で、はしから順に短い丸太に切れます。丸太を1回切り終わるのに3分かかり、1回切り終わるごとに2分休みます。これについて、次の問い合わせに答えなさい。

$$40+30+20 = \underline{\underline{90\text{cm}}}$$

(1) 丸太は全部で何本に分けられますか。

$$340 \div 90 = 3 \cdots 70 = 9 + 2 = 11$$

11本

(2) 全部切り終わるまでに何分かかりますか。

切りかかる丸太の数 11本

↓  
切る回数

$$11-1 = \underline{10\text{回}}$$

$$3 \times 10 + 2 \times 9$$

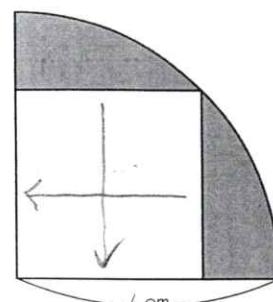
↓  
休む回数

$$10-1 = \underline{9\text{回}}$$

$$= 48$$

48分

④ 右の図は、四分円と正方形を組み合わせた図形です。これについて、次の問い合わせに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。



(1) かけの部分の図形のまわりの長さの合計は何cmですか。

$$\text{四分円のまわりの長さ } \frac{1}{4} \times 2 \times 3.14 \times 4 = \underline{\underline{6.28\text{cm}}}$$

(2) かけの部分の図形の面積の合計は何cm<sup>2</sup>ですか。

$$6.28 + 8 = \underline{\underline{14.28\text{cm}^2}}$$



$$4 \times 4 \times 3.14 \times \frac{1}{4} - 4 \times 4 \times \frac{1}{2}$$

$$= 12.56 - 8$$

$$= 4.56$$

$$\underline{\underline{4.56\text{cm}^2}}$$

# 練習問題



1 ある公民館の1室を借りて勉強会を開きました。参加費については、テキスト代は1人1冊の値段を負担し、部屋の使用料は参加者全員で均等に負担することにしました。1人あたりの参加費は、15人が参加するとちょうど430円になり、20人が参加するとちょうど375円になります。これについて、次の問い合わせに答えなさい。

(1) テキスト1冊の値段は何円ですか。

$$15 \times 430 = 6450$$

$$20 \times 375 = 7500$$

$$1050 \div 5 = 210\text{円}$$

(2) 部屋の使用料は何円ですか。

$$430 - 210 = 220\text{円}$$

$$220 \times 15 = 3300\text{円}$$

(3) 1人あたりの参加費を300円以下にするには、少なくとも何人の参加者が必要ですか。ただし、部屋の使用料が参加人数で割りきれないときは、小数点以下を切り上げて計算するものとします。

$$\text{1人あたりの部屋の使用料} \quad 300 - 210 = 90\text{円}$$

$$3300 \div 90 = 36 \dots 60$$

37人

2 A君は5分走って3分休み、B君は4分走って2分休みことをくりかえすトレーニングをしています。これについて、次の問い合わせに答えなさい。

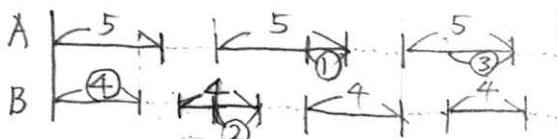
(1) 2人が同時に走り出してから、次に同時に走り出すのは何分後ですか。

A君 8分

B君 6分

24分後

(2) 2人が同時に走り出してから90分の間で、2人とも走っているのは何分間ですか。



$$90 \div 24 = 3 \dots 18$$

$$10 \times 3 + 4 + 2 + 1 = 37\text{分間}$$

3 右の図の三角形ABCで、AE:EC=2:1、BD:DC=

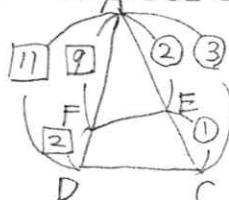
4:5です。これについて、次の問い合わせに答えなさい。

图形のてんびん

(1) AF:FDを求めなさい。

$$\frac{9}{2}$$

(2) 四角形FDCEと三角形ABCの面積の比を求めなさい。

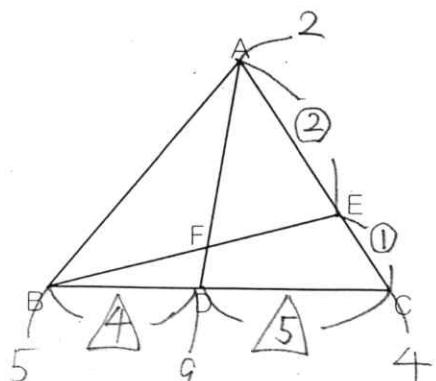


$\triangle ADC : \text{四角形 } FDCE$

$$33 = (33 - 18)$$

$$= 33 : 15$$

$$= 11 : 5 \text{ より}$$



$$\frac{5}{9} \times \frac{5}{11} = \frac{25}{99}$$

$$\frac{25}{99} : 1$$

$$= 25 : 99$$

- 4** 1から順に並べた整数の列 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, ……から、3の倍数と7の倍数をすべてのぞいた整数の列。  
 1, 2, 4, 5, 8, 10, 11, ……  
 について、次の問いに答えなさい。

21までを1つの周期として考える。

$$1, 2, 4, 5, 8, 10, 11, 13, 16, 17, 19, 20$$

- (1) この列の100番目の整数を求めなさい。

$$100 \div 12 = 8 \cdots 4$$

$$21 \times 8 + 5 = 168 + 5 = 173$$

- (2) 2000はこの列の何番目の整数になりますか。

$$2000 \div 21 = 95 \cdots 5$$

$$12 \times 95 + 4 = 1144$$

1144番目

$$\begin{array}{r} 95 \\ 21 \overline{) 2000} \\ 189 \\ \hline 110 \\ 105 \\ \hline 5 \end{array}$$

- 5** 大、中、小の3個のサイコロを同時に投げるとき、出た3つの目の積を考えます。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 出た目の積が2の倍数になる目の出方は何通りありますか。

↓  
 2の倍数にならない = 奇数  $3 \times 3 \times 3 = 27$ 通り

$$216 - 27 = 189$$
通り

- (2) 出た目の積が3の倍数になる目の出方は何通りありますか。

↓  
 3の倍数にならない (1, 2, 4, 5) のいずれかが出る

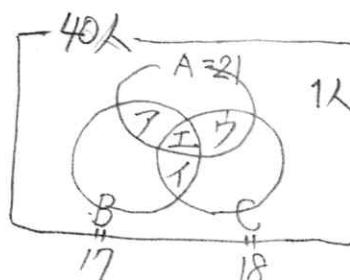
$$4 \times 4 \times 4 = 64$$
通り

$$216 - 64 = 152$$
通り

- 6** みなさんのクラス40人で、A紙、B紙、C紙の3つの新聞をとっているかを調べたところ、①から⑦のようになりました。

- ① A紙をとっている人は21人です。
- ② B紙をとっている人は17人です。
- ③ C紙をとっている人は18人です。
- ④ A紙とB紙をとっている人は6人です。
- ⑤ B紙とC紙をとっている人は5人です。
- ⑥ A紙・B紙・C紙のいずれもとっていない人は1人です。
- ⑦ 2紙以上とっている人は14人です。

これについて、次の問い合わせに答えなさい。



$$\begin{cases} A + B = 6 & A + B + C = 14 \\ 1 + C = 5 & \end{cases}$$

- (1) A紙だけとっている人は何人いますか。

$$9$$
人

BかCのどちらかをとっている人

$$17 + 18 - 5 = 30$$
人

- (2) 3紙ともとっている人は何人いますか。

$$6$$
人

A紙だけとっている人

$$39 - 30 = 9$$
人

3紙ともとっている人  $6 + 5 + 6 - 14 = 3$ 人